



# はやしのはなし

Heartful & Healing Hospital ~ハートフル アンド ヒーリング ホスピタルとして~  
理念 私たちは常に優しさと思いやりの心を持ち、良質で信頼される医療の実践により心から癒される病院であることを目指します。

編集・発行 広報委員会

## \* 新年のご挨拶 \*

林内科胃腸科病院  
理事長 花田 博実



新年あけましておめでとうございます。

今年2023年の卯年。新しい年がスタートしました。

調べてみますと、2023年は「癸卯」。「癸（みずのと）」は順番で言えば最後にあたり、一つの物事が収まり次の物事への移行をしていく段階だそうです。まさに、政府は新型コロナウイルスを5類感染症に移す方向で本格的に検討に入っており、コロナ過という一つの物事が収まり次の物事へ移行していくときを迎えています。この節目の年に、もう一度、自分たちの立ち位置を確認し、「うさぎ」のように高くジャンプし、大きく飛躍・向上していきたいものです。

世の中はテレワークやWEB研修などといったICT化が一気に進み、既に新しい働き方の時代へ移行しております。大変素晴らしいことではありますが、逆に人と人との「つながり」が希薄になってきているように私は感じます。だからこそ、今年は、みんなで連携・協働・紐帯を意識し、これからも患者さま地域の皆さまのために、個々の力を結集して飛躍していきたいと思っております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

林内科胃腸科病院  
病院長 美園 俊明



新年明けましておめでとうございます。

新型コロナ感染症が始まって4回目のお正月を迎えました。この年末年始をどのようにお過ごしでしたか。厳重に感染対策を施して初詣に向かった人、1月中に人混みを避けて行けばいいかとまだ神様にお会いしていない人など様々でしょうが、新年はやはり心が躍り、一年の計を立てる時期でもあります。

今年、「癸（みずのと）卯（う）」年です。うさぎは力強く跳躍するところから、「向上」、「飛躍」を象徴するとされているそうです。コロナ禍で沈んだままの景気にも人の心にも溢れんばかりの元気が訪れる事を願ってやみません。積極的に何かに挑戦することも、飛躍が期待出来る絶好の年かもしれません。

さて、私達の施設には高齢の重症患者さんが数多く入院治療をしています。外来もまた同様です。慣れた新型コロナ感染症に慢心することなく、患者さんと自身の健康を維持するためにも細心の注意を怠ることなく、充実した一年を送りたいものです。

当院職員より25の応募!

## はやしの写真コンテスト2022

テーマは「はやしのいやし」

2021年から行っている職員による写真コンテスト。2022年のテーマは「はやしのいやし」でした。

様々な角度から「癒し」を表現しています。前回、前々回に続き受賞作品からご紹介します!



タイトル: 「春が来ますように」

氏名: 山下 明美 (3階病棟)

タイトル: 「おやすみなさい。またあした。」

氏名: 毛下 翔悟 (地域医療連携室)



事務部長賞

審査員) 永田 ゆか

無機質なパソコンに"心"が宿りました。  
3連続にえもいわれぬ癒しを感じます。"春よ"



広報委員会賞

審査員) 広報委員会

また明日へつなげる燈火に癒されました。



## はやしの冬散歩

寒さが身に染みる季節となりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか? 青々と茂っていた葉も赤や黄色に染まってきました。そして、今年は雪が降るのか楽しみです。さて、冬のイベントといえば...クリスマス。毛糸でクリスマスリース、松ぼっくりでクリスマスツリーを作りました! キラキラとした色とりどりの可愛いクリスマスツリーが出来上がっています! ご利用者様から「今年はどんなクリスマス会になるのかな?」「ビンゴゲーム楽しみ!」と声が上がっていました。職員やご利用者様全員サンタの帽子をかぶって大盛り上がり! 皆様お目当てのプレゼントをゲットして喜ばれました! (記事: デイケア 盛)

今回は院内で見つけた冬をご紹介します



そして、クリスマスが終わると次はお正月。デイケア同心を込めて大きなうさぎを作りました。オレンジ薬局さん側の坂道から見えますので是非ご覧ください!

